



同友会の活動  
はこちらの  
QRコードか  
らご覧いた  
だけます。▶



2

2026年

月号

発行/群馬中小企業家同友会 〒371-0013 前橋市西片貝町1-300-5 ルアン第二ビル4F TEL 027-232-0001 FAX 027-232-0666 E-mail g-douyu@po.wind.ne.jp



## 跡取り物語シリーズ②

# 「継ぐ」ではなく「築く」承継

高崎支部・青年部合同例会

十二月十七日（水）、ビエント高崎を会場に「高崎支部・青年部合同例会／跡取り物語シリーズ21」を開催。金属製品のプレス加工・板金加工・溶接加

工などを手掛ける(有)佐藤製作所、代表取締役・佐藤平氏（太田支部）が報告者を務め、「継ぐ」ではなく「築く」承継事業を超えて企業へ プレイヤー

を超えて経営者へ「をテーマに、自身の経営体験を語りました。

跡取り物語シリーズは、事業承継や後継者の悩み・課題などの交流を目的に、平成十八年からスタートした高崎支部の名物例会。島山氏が報告した第一回から昨年の小淵氏まで、過去二〇回にわたり県内各支部で活躍する会員を報告者に学び合ってきました。

紆余曲折を経て三〇才、倒産寸前の

家業に三度目の入社を果たした佐藤氏。金なし・人なし・仕事なしという最悪の状況にあって、販路開拓や工場の3S活動などに奔走しつつ「休日なしで長時間、とにかく働き続けるしかなかった」と当時を振り返りました。続けて、少しずつ経営が安定する過程での課題、あるいは事業承継後の課題について、その解決に向けた実践事例を率直に語りました。

また、自身がインフルエンザに罹患し、仕事を休まざるを得なかったエピソードをもとに、経営者の健康や仕事の属人化に対する危機感について言及。会員の専門家の協力を得ながら、プレイヤーからの脱却や社長がいなくても回る会社づくりなどの取り組みを紹介しました。

今後の展望については「家業から企業へ」「継ぎたいと思ってももらえる会社づくり」「新工場の建設や自社製品への挑戦」



などの具体例を挙げて説明。最後に「やってやれないことはない。やらずにできるはずがない」と参加者に語り掛け、経営者としての覚悟と決意を表明しました。

報告終了後は「あなたの危機感と未来への展望」をテーマにグループ討論を実施。「経営者の重要な仕事は考えること。その時間を確保する」「守りや現状維持では会社は成長しない」「ちゃんと事業承継できる会社にしななければならない」など、活発な意見交換が繰り広げられました。

# 会社見学には ヒントがたくさん

桐生みどり支部12月例会



十二月十八日(木)、桐生みどり支部十二月例会を開催。「見て・聴いて・感じる!会社見学にはヒントがたくさん」をテーマに、オリジナルワッペン・刺繍・プリント加工などを手掛ける(株)ユニマーク(代表取締役・尾花靖雄氏/同支部)を訪問しました。

見学するにあたって、会社概要や事業部門の構成、自社の特長や取り扱い商品などを尾花社長が紹介。工場(マキングセンター/桐生)に移動後は、尾花社長・穴原部長の説明を頼りに、整然と並んで稼働する大型刺繍機や特殊なプリント加工機など

を順次、見学していきましました。参加者からは「やっぱり見学会は最高。現場を直接見ると多くの気づきがある」「一口にワッペンと言っても、様々な方法で製作されていることに驚いた」「繊維のまち桐生を改めて実感。同社の受注システムをもっと深く知りたい」などの感想が聞かれました。

また、会場を移しての忘年会では、今年一年の振り返りや近況などを参加者全員が報告。それぞれのチャレンジや成果、失敗談などを肴に、時間の許す限り懇親を深めました。

## ビジョナリーカンパニーをめざす!

伊勢崎支部12月例会

十二月二十三日(火)、ニューいづみを会場に「伊勢崎支部十二月例会」を開催。電気機器・産業機器の設計・製造などを手掛ける島田工業(株)代表取締役・島田渉氏(伊勢崎支部/会員登録録は島田会長)が「SHIMADA流 理念・ビジョンの構築

と浸透方法」をテーマに報告しました。

島田氏は、二〇二三年に「SHIMADA WAY」としてまとめたPMV(パーパス・ミッション・ビジョン・バリュー)を丁寧に説明。その構築方法として

「TTP(徹底的にパクる)」を推奨した上で、大人気アニメから引用の「心を燃やせ!」と、自社への「置換力」の重要性を語りました。

また、理念・ビジョンの浸透方法として「経営者が行動を変える」「凡事徹底・小事大切」「経営方針説明会の開催」など

を挙げ、自身・自社の具体的な実践事例を交えて紹介。最後に「生き物を育てるように人と会社を育てましょう!」と参加者に呼び掛けました。

報告終了後は「理念・ビジョンの構築と浸透方法」をテーマにグループ討論を実施。参加者アンケートには「経営理念の言葉一つひとつの定義づけと明確化が大事」「経営者の行動が変わらなければ何も進んでいかない」「経営者として、社員と本気でぶつかる必要性を痛感した」などの感想が綴られていました。

**株式会社エスティビー**  
 Zero Emission Stability Topline Business Co., Ltd.  
 経営理念「絶やさぬために」  
 私たちは、勤労・静画の価値を物流力で、人と社会の生命活動を支え続けます。

住所 〒379-2123 群馬県前橋市山王町 1-19-14

連絡先 TEL : 027-212-3312



# 殻を破るチャレンジ精神

## 前橋支部12月例会

前橋支部では、十二月十七日（水）、前橋市中央公民館を会場に支部例会を開催しました。「殻を破るチャレンジ精神」既成概念からの脱却」とのテーマで、(株)シェリー、代表取締役・清塚徹氏（渋川吾妻支部）が報告しました。

清塚氏は、紙の印刷業から始まり、立体物への特殊印刷、遊技機の印刷・塗装、ICカード

関連商品の販売、各種ノベルティグッズの制作販売、インターネット販売へと業態を変えてきた同社の変遷を解説。合わせて、自身の経営姿勢の土台となる創業者（父親）の働き方や言葉も紹介しました。

また、業態を変えてきた理由については「会社が潰れちゃうから」と語り、業態ごとの差別化に繋がる武器（行動力や営業力など）があったことをエピソードを交えながら紹介。最後に参加者に向けて「行動が先だ。行動しながら考えろ！行動しないと何も変わらない！」と創業者の言葉をおくり報告をまとめました。



報告後は「自社にしかできない新たな挑戦を他社から学ぼう」をテーマにグループ討論を行い、それぞれの参加者が異業種だからこそその視点や考え方などを交流しました。

## 学生に伝えたこと

### 沼田支部12月例会

沼田支部では、十二月九日（火）、(有)果実庭を会場に支部例会を開催。「学生へのメッセージ」とのテーマで、ねぎし農園、代表・根岸宏行氏（沼田支部）が報告しました。

去る十一月、根岸氏は共愛学園前橋国際大学の「企業人オムニバス講座」にて、沼田支部選出の講師として登壇。約七〇名の学生たちに何を伝え、どんなリアクションだったのかを、当日使用した講義資料を使いながら



ら報告しました。また、学生からの質問の多さや後日提出されたレポートの文量の多さに「しっかりと聞いてくれたことへの感謝や自身の成長にも繋がる貴重な機会になった」と振り返りました。

報告後は会場を移動して忘年会を開催し、根岸氏の報告を労いつつ、参加者それぞれの一年を振り返りながら、目前に迫る二〇二六年に向けた英気を養いました。

## アルミ精密部品の切削加工メーカー 株式会社 エーピーエム

充実した設備と長年培った確かな技術力で  
お客様のご要望にお応えします！

〒373-0847 群馬県太田市西新町103-2  
TEL0276-30-4058 FAX0276-30-4059  
URL : <http://www.apm-f.com> E-mail : [fuse@apm-f.com](mailto:fuse@apm-f.com)

◎お気軽にご相談ください。  
他中小コンベンションも多数あります。

## 5 ビッグコンベンション

◎他県からも便利な磯部温泉 東京よりJRで1時間◎

会議⇒ 温泉⇒ 宴会⇒ 宿泊⇒ 会議

スクール形式 最大700名可能

あけふの夜 温泉ホテル 磯部ガーデン TEL.027-385-0085

## 会社のお金の流れを理解しよう

渋川吾妻支部12月例会



十二月十六日(火)、ホワイトパークを会場に「渋川吾妻支部十二月例会」を開催。「会社のお金の流れを理解しよう」(キャッシュフロー経営・手元資金・黒字倒産・節税など)と題し、(株)skyマネジメントコンサルティング、代表取締役・横須賀巧哉氏(同支部)が報告しました。

また、黒字倒産の原因や資金繰り強化方法の説明を踏まえ、手元資金を持つメリットとして「意思決定の質」「経営判断のスピード」「選択肢の増加」などを挙げました。最後のまとめでは「高収益体質(PL)」と「盤石な財務体質(BS)」の両面から、目指すべき経営指標を参加者に示しました。

冒頭、松下幸之助が提唱する「ダム経営」の重要性について解説した横須賀氏。コロナ禍を乗り越えた企業の事例を挙げて「平時にどれだけ財務体質を良くするかが大事」と語りました。

報告終了後は「我が社の『お金』の増やし方」をテーマにグループ討論を実施。その後の忘年会も含め、各テーブルで活発な経営談義が繰り広げられました。



## 今年の目標を振り返る

富岡安中支部12月例会

富岡安中支部では、十二月十九日(金)、国の登録有形文化財にも指定されている「日本料理ときわ荘」を会場に支部例会・忘年会を開催しました。

今回の忘年会では、富岡の歴史ある会場で飲食を楽しむだけでなく、二〇二五年一月例会にて、書き初めした「今年の目標」を振り返る企画も用意されました。それぞれが書き残した目標

に対する進捗はもちろん、それ以外の近況報告も合わせて一人ひとりが発表を行い、参加者同士の繋がりが一段と深くなったように感じられます。

群馬同友会の中で、支部設立としては一番若い支部ですが、着実に歴史を刻みながら、一歩ずつ進んでいることが伺える忘年会となりました。



## 笑顔で一年を締めくくる

太田支部12月例会

太田支部では、十二月十九日(金)、プレイアス太田を会場に、支部例会・忘年会を開催しました。

進めるなか、司会の島山氏を中心に経営チームが会場全体を盛り上げ、笑顔であふれる忘年会となりました。ゲームなどの企画が多すぎて、食事を楽しむ時間が少なくなってしまったことが反省点として挙げられたのはご愛敬です(笑)。

太田支部らしく参加者一丸となって、笑顔で一年を締めくくることができました。



## 会員たんしん

同友会のホームページで  
会員検索できます。

### 【キャンドルで幻想的な空間】

新島学園短期大学

高崎市の新島学園短期大学（学長・高山有紀氏／高崎支部所属）は23日、多目的講堂で、「クリスマス・キャンドルライト・サービス」を行った。学生や地域住民ら約70人が訪れ、キャンドルをともした幻想的な空間を楽しんだ。

毎年実施し、参加者の献金は「子ども食堂ネットワーク高崎」に全額寄付する予定。

[12 / 24付上毛]

### 【100周年演奏会】

しののめ信用金庫

しののめ信用金庫（理事長・横山慶一氏／富岡安中支部所属）は、高崎市の高崎芸術劇場で創立100周年記念コンサートを開いた。感謝の気持ちを込めて開催し、約1950人が演奏に耳を傾けた。

コンサートは群馬交響楽団のほか、雅楽師の東儀秀樹さんやバンドネオン奏者の三浦一馬さんが出演。三浦さんはバンドネオン協奏曲「アコンカグア」を同楽団と演奏し、伸びやかな音色を会場に響かせた。

[1 / 4付上毛]

### 【学びの成果 30人披露】

新島学園短期大学

新島学園短期大学（学長・高山有紀氏／高崎支部所属）のコミュニティ子ども学科は13日、高崎市の同大で卒業研究・学科発表会を開いた。2年生約30人が、学んできたことの集大成をゼミごとに披露した。

米国映画「ギルバート・グレイプ」（1993年）を題材に、日本の現行の社会福祉制度を基に具体的な支援の在り方を考察した研究をはじめ、保育者のストレスについて保護者対応や事務作業、休憩時間の少なさが負担要因であると分析した研究などが紹介された。発表者は「保育者の専門性を高めること、職場側が保育者への環境改善を行うことが必要」と述べた。

[1 / 14付上毛]

### 【氷のウマ 躍動感】

（株）出雲・ホワイトパーク

今年の干支「午」にちなみ、空を駆ける2体のウマを表現した氷の彫刻が、渋川市石原のホワイトパーク（株）出雲、代表取締役・中野賢幸氏／渋川吾妻支部所属）内「アイスワールド」に展示され、訪れた人の関心を

集めている。

重さ160kgの氷柱10本を使い、同パークのスタッフ3人がかりで計12日間かけて完成させた。「物価高など市民生活が苦しくなる中で、少しでも飛躍の年になってほしい」との思いを込め、制作したという。

会場内は氷点下8度に保たれ、クジャクや恐竜など約200体の氷の彫刻も飾られている。

入場料は中学生以上1000円、小学生500円。

[1 / 14付上毛]

### 【キング・オブ・ピッツァ予選会】

増田煉瓦（株）

県内のピザ料理の頂点を決めるイベント「KING OF PIZZA（キング・オブ・ピッツァ）」の予選会が16日までに、前橋市の増田煉瓦（株）（代表取締役・増田晋一氏／前橋支部所属）で開かれた。県内十数店舗の関係者が自慢の窯焼きピザ作りを披露。審査員が味や見た目、手際の良さなどを審査した。

今回は予選会のみ食材の指定があり、参加者が各自で「生地、トマトソース、モッツァレラチーズ、バジル、オリーブオイル」を用意した。審査員は「小麦の配合は」「大会への意気込みは」などと参加者に質問を重ねていた。

伊藤大介実行委員長は「熱い思いを肌で感じた。『PIZZAの聖地前橋』をともに盛り上げたい」と話した。本戦は5月9、10日に前橋市の中心市街地で開かれる。

[1 / 17付上毛]

### 【ゲーム持参し愛好家ら交流】

（株）磯部ガーデン

3日間の日程でゲームを思う存分楽しむイベント「LAN（ラン）パーティー」が安中市磯部のホテル磯部ガーデン（株）磯部ガーデン、取締役社長・櫻井太作氏／富岡安中支部所属）で開かれた。県内外から集まった愛好者らが持参したゲーム機やパソコンを使って交流を深めた。

地域の観光振興に寄与しようと、県eスポーツ連合が2年前から同市と同ホテルに協力してもらい、年に1度行っている。今回は、小中学生を対象にゲームを使った探究学習を体験できるワークショップ（市PTA連合会主催）も同時開催した。

会場には、eスポーツを体験できたり、レトロゲームを紹介したりするコーナーに加え、じゃんけんや上毛かるた大会といった参加型ステージも設けられた。

[1 / 17付上毛]

# 未来の仲間 に魅力が伝わる メッセージを

Que Project inc.

▶ リクルーティングプランニング  
▶ デザインツール制作

合同会社キュープロジェクト

<https://que-project.co.jp>



## 軽量鉄骨システム建築 プレハブハウス

用途に合わせて自由設計、コスト削減（事務所、店舗、倉庫、他）

プレハブパネル工法は規格部材を工場生産 経済性に優れ、短工期

## 株式会社 三栄工業

〒378-0002 群馬県沼田市横塚町 896-2

TEL. 0278-20-1110 FAX. 0278-22-2102

URL <http://kk-sanei.net/>

# 第9回 理事会報告

日時 一月十三日(火)

※今回も同友会事務所とオンライン併用のハイブリッド開催となりました。

出席者(順不同・敬称略)

正副代表理事/町田、杉崎、阿久戸、佐藤、小林、理事/小坂、橋、山崎、提箸、神保、佐藤、周藤、齋藤、鈴木、諏訪、桑原、小池、吉池、茂原、阿久戸、中西、田村、関口、事務局/阿久澤、竹内(役員計二十二名)

## 【議事】

佐藤副代表理事が議長をつとめ、町田代表理事挨拶のもと、第九回理事会開催。

## I. 報告連絡事項

1. 各支部・部会・委員会等の案内報告

各組織担当者より、活動報告や今後の計画、依頼事項などがありました。

## 2. その他

①中同協第三回幹事会の参加報告が町田代表理事よりありました。

②三月五〜六日開催「第五六回

中小企業問題全国研究会in岩手」の参加案内が事務局よりありました。

## II. 審議・承認事項

1. 二〇二六年度役員選考について

正副代表理事、委員長・部長・支部長の選任案が総務会より提案され、これを承認しました。尚、監事は候補者が未決定のため、次回理事会以降に改めて承認することとなりました。

2. 第五四回定時総会の開催概要について

第五四回定時総会の開催概要について、左記の通り総務会から提案され、これを承認しました。

日程/四月二十三日(木)  
会場/プラザ・アリア  
講師/有エターナルコーポレーション 社長 永岡誠司氏(茨城同友会代表理事)

3. 入退会者承認と仲間づくり推進について

前回理事会以降の入会者二名、退会者二名を承認。会員数は変わらず五〇七名となりました。

III. 意見交換・その他

## 1. 意見交換

総務会からの提起をもとに、それぞれが「今年度の方針・活動を振り返って」「今年度の活動方針案策定に向けて」の意見を用紙に記入。その後、活動方針・部門方針を達成するための具体策について率直な意見交換を行いました。

## 2. 次回理事会の開催確認

次回理事会を左記の通り開催することが確認され、議長は小林副代表理事が担当することになりました。

■日時/二月三日(火)  
■会場/同友会事務所  
■ウェブ(併用)

## 新会員 ご紹介

1 月度常任理事会承認  
会員名簿追加録(順不同・敬称略)

企業名・役職・氏名・生年・所在地・電話・FAX・業務内容・趣味・紹介者

(株)太田治工

〒370-0605 邑楽郡邑楽町藤川208  
TEL: 0276-88-7531  
FAX: 0276-88-5115



代表取締役社長  
岩本(ヨコタ)潤子  
S49年生

精密板金 旅行、野球観戦  
【紹介者/佐藤 平】  
当社は精密板金加工を主軸とし、冷凍・冷蔵ショーケース、温冷配膳車などの設計・製作を行っています。同友会を通じて、経営者としての学びを深めるとともに、自社の成長と地域社会への貢献につなげていきたいと考えております。どうぞよろしくお願いいたします。

太田支部

メダカショップブルー 〒370-0321 太田市新田木崎町1102-75  
TEL: 080-9034-8443



代表  
青野次郎  
S52年生

物販、卸物販  
【紹介者/中村和弘、阿久戸英男】  
太田市でAmazonアウトレット商品の卸・小売、物販のコンサルを行っています。この物価高で生活を圧迫している方が少しでも楽になるように、皆様に副業を勧めています。自分のペースで生活や経営が少しでも豊かになれるお手伝いをさせていただけたらと思います。今後とも末長くよろしくお願いいたします。

太田支部

# 面倒な会計業務はお任せを!!

電子帳簿保存法・インボイス制度対応の簡単クラウド会計

統合型クラウド財務管理システム

# KEEPERClub

同友会 高崎支部会員 株式会社 シスプラ ☎ 0120-638-377



## 環境を思う、未来を想う あらためて誓う 上武印刷

優れた環境適応性。  
より高精細で美しい仕上がりに

「水なし印刷」システム

「水なし印刷」は、湿し水を使用せず有害な廃液を0にし、その結果CO<sub>2</sub>を削減します。環境への負荷が格段に少ない印刷システムです。

ムダな廃棄物を出さない。  
必要な時に必要な部数を

オンデマンド印刷

オンデマンド印刷は、「必要な時、必要なだけ」の印刷でムダがなく、環境面で優れています。また、印刷コストを抑え、納期も短縮できます。

私たちは、環境にも、お客様にもやさしい企業を目指します。

群馬県環境GS認定事業所



上武印刷株式会社

〒370-0015 高崎市島野町890-25

TEL 027(352)7445(代) E-mail eigyo@jp-t.co.jp  
FAX 027(352)2953(営業) URL http://www.jp-t.co.jp/

